

令和5年度小田原市STEAM教育導入支援業務に係るプロポーザル審査
評価基準表

1 企画提案書等評価

(1) 評価項目

評価項目		判断基準	評価点
業務実績		・総合的な学習の時間におけるSTEAM教育の授業導入支援業務の過去3年間の受注実績	5
業務遂行能力の 適格性		・総括責任者及び担当者の経歴、資格、勤続年数、職務実績、現在の受け持ち業務	5
財務状況		・財務状況は問題ないか	5
研修支援	実施内容	・探究的な学びの必要性や概要が研修の内容に含まれているか ・ファシリテーション研修の内容として充実しているか	10
授業導入支援	授業プログラムの設計	・生徒の主体的な学びとなるような授業プランを設計が可能か ・本市の考える小田原版STEAM教育の思考のプロセスを大切に して授業設計をすることが可能か ・小田原の地域にあった学習課題の設定が可能か	15
	授業支援者となる者の資質・専門性	・探究的な学びの質を確保する専門性を有しているか ・授業支援者として生徒の学びを引き出したり、導いたりすることができるか	10
	授業支援	・生徒の思考のプロセスを踏まえ、授業でどのような場を設定していくか等、都度教職員と連携の充実が確保されるか ・教職員のニーズや希望に応じて、授業支援者として、柔軟に支援することができるか ・授業時に必要な教材等の作成や使用する道具の準備等、授業を円滑に進めるための支援が可能であるか ・授業を参観し、授業者へ助言することが可能か ・地元企業等の外部連携を適切に遂行することが可能か	25
業務運営体制		・委託業者、教育委員会、学校間で、授業計画についてスムーズに情報共有したり、連携できる体制が整っているか	10
その他のサービスの提供 社会・地域貢献		・モデル校等以外の教員が単独で実践できるようにするための独自の提案など、仕様書で示す最低水準を超える積極的な提案があるか ・過去2年以内の会社としての社会貢献の実績はどうか ・受託した場合の小田原市への地域貢献の提案はあるか	15
合計			100

(2) 得点化基準

極めて優れる	・・・	評価点×1.0
優れる	・・・	評価点×0.8
相当	・・・	評価点×0.6
やや劣る	・・・	評価点×0.4
劣る	・・・	評価点×0.2
不適格	・・・	評価点×0.0

2 価格点

見積金額を対象として、次に示す方法に基づき価格点を付与する。

- ・参加事業者のうち、価格が最も低額であるものを第1位とし、価格点の満点である175点を付与する。
- ・その他の参加事業者の価格点は、第1位の見積金額（最低価格と当該参加事業者）と当該参加事業者の見積金額との比率により算出する。算出した得点の小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位まで求める。

$$\text{価格点} = 175 \text{点} \times \left(\frac{\text{最低価格}}{\text{当該提案価格}} \right)$$